防災資機材の購入費を補助します
上越市防災資機材整備補助金

町内会における防災活動を支援するため、災害時の避難や訓練に必要な防災資機材を購入する費用を補助します。

○補助対象　町内会が防災資機材の購入に要する経費



（例）避難支援用品 ･･･ 車いす、リヤカー、担架
情報伝達用品 ･･･ トランシーバー、拡声器、ラジオ
生活用品 ･･･ 毛布、暖房器具、段ボールベッド
訓練用品 ･･･ テント、発電機、投光器　など

○補助金額　補助対象経費の3/4（1,000円未満切捨）

※町内会の世帯数＊に応じた額を上限額とします。

世帯数区分	補助上限額
100世帯未満	10万円
100世帯以上500世帯未満	20万円
500世帯以上	30万円

＊4月1日時点の世帯数

（例）80世帯の町内会が12万円の防災資機材を購入する場合 ･･･ 9万円補助

令和9年2月26日（金）まで延長します

○受付期間

令和8年5月1日（金）～~~令和8年10月30日（金）~~まで

●補助金の交付は、1団体につき1回となります。
（既に当該補助金を利用された団体は申請できません。）
●購入後の申請は認められませんので、必ず購入前に申請してください。
●次の費用は補助の対象外です。
- 消費されるものや使用期限が決まっているもの
- 町内会以外の者が使用するもの
- 中古品の購入
- 個人宅に設置されるもの
- 備品以外の経費（修理、撤去にかかる費用や食糧費等）

市ホームページはこちら

【問合せ先】上越市 市民安全課　防災係　電話　025－520－5660
メール　shimin-anzen@city.joetsu.lg.jp

申請書提出先

市民安全課（上越市木田1-1-3　市役所木田第一庁舎4階）又は各総合事務所に、持参または郵送で提出してください。申請書の様式は、提出先にあるほか、市のホームページからダウンロードできます。

補助金交付までの手順

補助金交付申請　**（注）必ず補助事業を実施する前に申請してください。**

【提出書類】

- 交付申請書（第1号様式）
- 事業計画書
- 見積書の写し
- 資機材が特定できる資料（カタログ等）
- 資金収支計画書（補助金の概算払い請求をする場合）

↓

補助金交付決定通知書受取

↓

〇概算払請求なしの場合

〇概算払請求ありの場合

【提出書類】

請求書、委任状（別の債権者へ振り込む場合）

振込先の確認できる書類（通帳の写し等）

↓

市から補助金の概算支払い

指定口座へ振込

↓

事業の着手（資機材の購入）、納品確認、業者への支払い

↓

実績報告

【提出書類】

- 実績報告書（第3号様式）
- 領収書の写し（明細書付）
- 防災資機材の配備後の写真

実績報告・精算

【提出書類】

- 実績報告書（第3号様式）
- 領収書の写し（明細書付）
- 防災資機材の配備後の写真

↓

補助金交付確定通知書受取

↓

請求

【提出書類】

・請求書、委任状（別の債権者へ振込む場合）、振込先の確認できる書類（通帳の写し等）

↓

補助金の支払い

防災資機材補助金活用事例

地域の安全を守るため、想定される災害に備え、町内会に必要な防災資機材を整えましょう。

① 連絡手段が途絶えてしまう



トランシーバー・メガホンで
情報共有！

・スマートフォンが使えない状況でも迅速な連絡が可能
・避難所間の連絡や安否確認に有効

② 要配慮者の移動が難しい



車いすやリヤカーで
安全に移動！

・要配慮者、支援者どちらも安心して移動できる

③ 停電が発生して生活が不便



発電機やポータブル電源で
非常時の電源を確保

・投光器などと合わせて整備することで、夜間の明るさも確保

④ 体調不良者のための隔離スペースが確保できない



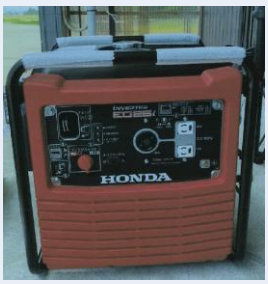


テント、段ボールベッドで
簡易的なスペースを作成

・妊産婦などのプライバシーの確保にも役立つ

※どのような防災資機材を整備すればよいかお困りの場合はご相談ください。

活用事例① 北新保町内会

世帯数・補助金額	20世帯・100,000円
購入資機材	発電機・投光器
整備目的	災害による停電時に、夜間照明・暖房器具・携帯電話充電などへ活用できるよう整備した。防災訓練では、冬の深夜を想定して実際に資機材を使用した訓練を実施。
写真	発電機  投光器 

活用事例② 住吉町町内会

世帯数・補助金額	77世帯・100,000円
購入資機材	車いす・車いす補助装置・トランシーバー
整備目的	車いすを常備することで要支援者対応訓練の充実を図るとともに、実際の災害時にもスムーズな避難が可能となる。さらにトランシーバーの整備により、停電時でも迅速な連絡が可能。
写真	車いす・車いす補助装置  トランシーバー 

活用事例③ 西ケ窪浜町内会

世帯数・補助金額	198世帯・200,000円
購入資機材	毛布・トランシーバー・段ボールベッド・間仕切り・ランタン
整備目的	指定避難所まで距離があるため、災害時に避難が困難となる場合を想定し、町内の一時避難所で対応できるよう整備した。
写真	毛布  段ボールベッド 